



2019年5月15日

各位

本社所在地 東京都品川区西五反田七丁目 22 番 17 号
 会社名 株式会社HAPiNS
 代表者 代表取締役社長 柘植 圭介
 問合せ先 取締役管理部長 塩塚 哲也
 コード番号 7577
 電話番号 (03) 3494-4497
 U R L <http://www.hapins.co.jp/>

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2018年11月13日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日～2019年3月31日)の業績予想と実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせします。

記

1. 2019年3月期業績予想と実績値との差異 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	9,800 百万円	210 百万円	140 百万円	4 百万円	0.27 円
実績 (B)	9,706 百万円	133 百万円	64 百万円	△57 百万円	△3.89 円
増減額 (B-A)	△93 百万円	△76 百万円	△75 百万円	△61 百万円	—
増減率 (%)	△1.0	△36.5	△53.8	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	8,778 百万円	151 百万円	127 百万円	29 百万円	1.99 円

2. 差異が生じた理由

当事業年度におきましては、既存店の売上高が低調に推移したことと6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月の台風多発と自然災害が集客に影響したため、売上計画を下回っておりました。そのため、第4四半期会計期間につきましては、滞留在庫商品等の処分を含め、セール期の値下げ販売を強化したことにより売上高前年比 120.8%と大きく売上高を伸ばしました。しかし利益面につきましては、1月から2月のセール期に加え、3月も値下げ販売を継続したことにより、売上総利益率が前期比-6.6%と大きく悪化しました。その結果、営業利益・経常利益・当期純利益が予想を下回ることとなりました。

2020年3月期につきましては、売上総利益額の向上施策として、店舗取扱い商品数を絞り込むことで戦略商品の販売促進を集中し強化してまいります。商品面では原価率の低減及び値下げ商品の削減をすることで利益を確保してまいります。